

表 1 化学療法による悪心・嘔吐への介入に関するシステマティックレビュー

(2013年11月19日検索)

| データベース | タイトル | 発表年 | レビュー 文献数 | レビュー 対象者数 | 主要結果 |
|----------------|---|------|-----------------|--------------|---|
| コクラン ライブラリー | 化学療法による悪心・嘔吐に対する経穴点刺激 Acupuncture-point stimulation for chemotherapy-induced nausea or vomiting ³⁾ | 2006 | 11 | 1247 | 経穴(ツボ)の刺激によって急性の嘔吐の発生率は減少した 悪心は急性・遅発性ともに効果が見られなかった |
| | 乳がん患者における化学療法の副作用を軽減するための漢方薬の使用 Chinese medicinal herbs to treat the side-effects of chemotherapy in breast cancer patients ⁴⁾ | 2007 | 7 (悪心・嘔吐 3) | 542 (-) | 1件の文献が悪心・嘔吐への漢方薬の効果を報告していたが、すべての文献において研究の質が低く有効性は示されなかった |
| | 大腸がん患者における化学療法の副作用に対する漢方薬の使用 Chinese medical herbs for chemotherapy side effects in colorectal cancer patients ⁵⁾ | 2005 | 4 (悪心・嘔吐 2) | 342 (144) | 黄耆(おうぎ)を配合した煎じ薬で悪心・嘔吐の発生率は有意に減少した ただし、研究の質が低くエビデンスレベルとしては低い |
| | 化学療法による悪心・嘔吐に対する生姜の制吐作用 Ginger as an Antiemetic Modality for Chemotherapy-Induced Nausea and Vomiting: A Systematic Review and Meta-Analysis ⁶⁾ | 2013 | 5 | 872 | 急性の悪心・嘔吐の発生率や急性の悪心の程度に統計学的に有意な差は見られず、現時点で入手できるエビデンスでは生姜の効果は支持されなかった |
| | がん患者の症状緩和を目的としたアロマセラピーとマッサージ Aromatherapy and massage for symptom relief in patients with cancer ⁷⁾ | 2004 | 10 (悪心・嘔吐 2) | - (71) | マッサージで悪心が有意に減少したものの、効果を評価できるだけのエビデンスはない ^{注)} |
| その他 | がん化学療法における悪心・嘔吐に対する催眠療法 Hypnosis for nausea and vomiting in cancer chemotherapy: a systematic review of the research evidence ⁸⁾ | 2007 | 6 | - | 子どもを対象に含んだ5件のRCTでは悪心・嘔吐への催眠療法の効果がみられたが、成人を対象とした1件では効果は示されなかった |

注) 現在は別の著者らが引き継ぎ更新中である⁹⁾